立つ鳥（たつとり）
後を濁さず（あとをにごさず）

月　日

回目

□ すらすら よめた

□ なにも みずに いえた

©さくらぷりんと www.kodomoprint.com

月　日

回目

□ すらすら よめた

□ なにも みずに いえた

たで
蓼
く　むし
食う虫も
す　ず
好き好き

©さくらぷりんと www.kodomoprint.com

月　日

回目

□ すらすら よめた

□ なにも みずに いえた

旅は道連れ（たびはみちづれ）

世は情け（よはなさけ）

©さくらぷりんと www.kodomoprint.com

月　日

回目

□ すらすら よめた

□ なにも みずに いえた

玉（たま）

磨（みが）かざれば

光（ひかり）なし

©さくらぷりんと www.kodomoprint.com

月　日

回目

□ すらすら よめた

□ なにも みずに いえた

つき　むらくも

月に群雲

はな　かぜ

花に風

©さくらぷりんと www.kodomoprint.com

月　日

回目

□ すらすら よめた

□ なにも みずに いえた

角(つの)を矯(た)めて

牛(うし)を殺(ころ)す

©さくらぷりんと www.kodomoprint.com

鉄(てつ)は熱(あつ)いうちに打(う)て

月　日

回目

□ すらすら よめた

□ なにも みずに いえた

©さくらぷりんと www.kodomoprint.com

出る杭は打たれる

（でるくいはうたれる）

月　日

回目

□ すらすら よめた

□ なにも みずに いえた

©さくらぷりんと www.kodomoprint.com

月　日

回目

□ すらすら よめた

□ なにも みずに いえた

天網（てんもう）恢恢（かいかい）

疎（そ）にして

漏（も）らさず

©さくらぷりんと www.kodomoprint.com

桃李（とうり）
もの言（い）わざれども下（した）
自（おの）ずから蹊（けい）を成（な）す

月　　日

回目

□ すらすら よめた

□ なにも みずに いえた

©さくらぷりんと www.kodomoprint.com

月　　日

回目

□ すらすら よめた

□ なにも みずに いえた

隣の花は赤い

となり　はな　あか

©さくらぷりんと www.kodomoprint.com

捕らぬ狸の皮算用

とらぬたぬきのかわざんよう

月　日

回目

□ すらすら よめた

□ なにも みずに いえた

©さくらぷりんと www.kodomoprint.com

月　　日

回目

□ すらすら よめた

□ なにも みずに いえた

虎の威を借る狐

とら　い　か　きつね

©さくらぷりんと www.kodomoprint.com

月　　日

回目

□ すらすら よめた

□ なにも みずに いえた

とび　たか　う

鳶が鷹を生む

ⓒさくらぷりんと www.kodomoprint.com

とび
鳶に
あぶらあ
油揚げを
さらわれる

月　日

回目

□ すらすら よめた

□ なにも みずに いえた

©さくらぷりんと www.kodomoprint.com